

















前橋市SDGsパートナー取組概要等

(ふりがな) 企業・団体名	うおーたーすたんどかぶしきがいしや ウォータースタンド株式会社					
U R L	https://waterstand.co.jp					
SDGsの達成につ ながる取組・活動の 概要	<p>弊社は水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」のレンタル事業を行っています。誰もがアクセスできる水道水を活用した「ウォータースタンド」からマイボトルに給水することで、使い捨てプラスチックボトルを削減する活動「ボトルフリープロジェクト」を2018年から開始しました。</p> <p>当プロジェクトでは、30億本の使い捨てプラスチックボトルを2030年までに削減することを目標に、地方公共団体や企業、大学をはじめとする多様なステークホルダーと連携を図っています。</p> <p>2022年8月末までに49の自治体・教育委員会と協定を締結し、地域の公共施設等に誰もが無料でマイボトルに給水できる「ウォータースタンド」を設置しています。このことにより、事業を通じて使い捨てプラスチックボトルの削減本数とCO2排出抑制量を推計し、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。</p>					
関連するSDGs のゴール						
			○			○
						
		○			○	○
						SDGsの 普及啓発
	○	○			○	○
SDGsの達成に向 けたアクション宣言	<p>弊社の「ボトルフリープロジェクト」の活動は、気候変動の対策の両輪である緩和策としてのCO2排出量の削減・使い捨てプラスチックの削減と、適応策としての水分補給のニーズを両立することを目的としています。</p> <p>誰もがアクセスできる水道水を活用しマイボトルへの給水と呼び掛けることがSDGs達成に向けた「初めの一步」となるよう、2022年8月現在、49の地方自治体とともに地域・企業・個人・教育機関一体でパートナーシップの下で取り組みを行っています。プラスチック資源の循環や使い捨てプラスチック削減は喫緊の課題となっており、SDGsのゴールにおいても環境負荷軽減は重要な要素です。</p> <p>一方で、国内における安全安心でおいしいお水のニーズは拡大しています。水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は地下水の採掘やボトルの運搬などで生じる環境負荷を生じない為、今後も事業を通じてSDGs達成に貢献して参ります。</p>					

<取組・活動に関連する図・写真等>



ウォータースタンドの価値創造プロセス